

# Hi, friends 1 Lesson 9 第1時

## 6 本時の学習展開 (1/4)

(1)本時のねらい：丁寧な言い方で、ほしいものを尋ねたり答えたりする表現を知る。

(児童のめあて… 例 丁寧な言い方でほしいものをたずねる言い方を知ろう！)

(2) 評価規準 ○ ほしいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気づいている。

(言語や文化に関する気付き)

### (3)展開

過程	児童の活動	学級担任の活動	<ul style="list-style-type: none"> <li>指導上の留意点 ☆準備美津</li> <li>(コ) (慣) (気) 評価規準</li> <li>&lt; &gt; 評価方法 ◆ 他教科との関連</li> </ul>
挨拶	○始めの挨拶 “Let’s start!” ○ジェスチャーしながらあいさつ	“Let’s start!” “How are you?”	
導入	○フルーツなどの言い方を知る。 ・先生の会話を聞き、パフェに入っている果物などの言い方を知る。 OP.36【Let’s Listen①】 さくらとたくのフルーツパフェはどれかな ・音声教材を聞いて、誌面の①～⑥からさくらとたくのパフェを選ぶ。 ・答えを確認する。	・パフェの写真を見せ、入っている果物等の言い方を発音し、絵を見せながらリピートさせる。  ・音声教材を聞かせる。 ・答えを確認する。 ・どんなやりとりをしていたか、確認する。 What do you want? Strawberry, please.	☆教材⑮ パフェ用フルーツ (A4サイズ)
展開	○本日のめあてを知る。 ○ビンゴゲーム ・ワークシートのカードを切り離す。 ・果物など12個から9個選んで机の上に縦横3枚の9枚を並べる。 ・先生に質問し、先生がほしいといった果物があればリピートしながら裏返す。 ・いくつビンゴができたか英語で数える。 OP.36【Let’s Play】 友だちにフルーツパフェを作ろう I ・ワークシートのカードを使う。 ・ペアになりジャンケンをする。 ・負けた方の児童は相手にほしい果物などを尋ねてフルーツパフェを作る。1つずつ交代しても、まとめて尋ねてもどちらでもよい。 * ここではカードをおくだけ。 OP.37【Let’s Listen②】 だれが何を注文したのか考えよう。 ・さくらとさくらの祖母、祖父が注文したものを聞き取る。 ・注文したものを確認する。 ・今までの表現となぜ違うのかペアで話し合い、発表する。	・本日のめあてを伝える。 ・フルーツのワークシートを配付する。 ・活動の説明をする。 ・児童の質問に答える。 児童：What do you want? 指導者：○○, please. ・いくつビンゴができたか確認する。  ・活動の説明をする。 ・ここでは友達同士の会話として今までに慣れ親しんだ言い方で行う。 児童A：What do you want? 児童B：○○, please. * 次の時間は店員と客という設定で丁寧な言い方で行う。  ・音声教材を聞かせる。 ・注文したものを確認する。 ・ほしいもの(食べたい物)の尋ね方に着目し、なぜ今までの表現と違うのか考えさせ、ペアにして話し合わせる。 ・発表させる。	☆教材⑮ パフェ用フルーツ またはデジタル教材 CD DATA → data → worksheet → Word (PDF, ichitaro) → ws 9 fruits (1= 白黒 2= カラー)  (気) ほしいものを尋ねたり言ったりする際、丁寧な表現があることに気づいている。 <p style="text-align: center;">&lt; 行動観察 &gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>この場面はレストランなので丁寧な表現になっていると児童に気づかせる</li> <li>パフェグラスのシートは回収する。</li> </ul> * 次の活動のため、次回までに果物等のカードをその形に切らせておく。
挨拶	○ふり返しカードに記入し、発表。 ○終わりの挨拶 “Let’s finish.”	○ふり返しカードを配付する。 何人かに発表させ、回収する。 “Let’s finish.”	☆ふり返しカード ・次の外国語活動に時間までに果物等の形に切っておくよう伝える。

